



ひとなる



白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がり場

熱いエールをありがとう!! 笑顔あふれる運動会 体育祭

さわやかな秋晴れのもと、町内各地の保育園と小・中学校において、運動会並びに体育祭が開催されました。グラウンドを全力で走りぬける姿、指先までそろった見事な演技を披露する姿、自分たちでアイデアを出して考えた創意工夫のある競技に笑顔で取り組む姿など、素晴らしい姿がたくさん見られました。そんな仲間の頑張りに対して、団席からは熱いエールが送られます。「がんばれ!」、「フレー、フレー」思いのこもった一言が大きな力となり、競技や演技に臨む姿が一段と輝きを増したように見えました。



力いっぱい走ったよ!! 楽しく元気に踊ったよ!! お父さんやお母さんに見てもらえて、みんな笑顔の運動会になりました。

町内各保育園



緊張したけれど、練習の成果をだしました。みんなと一緒に頑張ることは、本当に楽しいことです。



町内各小学校



黒川中学校



子どもたちが輝いていたのは、競技や演技だけではなく、一人一人が役割をもち、自分たちの手で運動会や体育祭そのものを創り上げていました。応援団として全校を引っ張る子もいれば、放送で競技を盛り上げる子、そして、道具の準備片付けの際にも全力疾走する子など、役割は様々ですが、自分の役割を果たしたときにあふれる笑顔もまたキラキラと輝く運動会、体育祭でした。

命のふれあい講座

町内中学3年生を対象に、『命のふれあい講座』が2つの中学校で行われました。この講座は、これから大人へと向かう子どもたちが、妊婦体験や産道体験をしたり、出産体験を聞いたりと、体験を通して自分の命の尊さを感じ、これから何年後か先に親になる責任の重さを自覚することを目的として実施しています。



産道体験



妊婦体験



助産師さんの講話



出産・子育ての話



子どもとふれあい

【講座を受けた生徒の感想より】

今日は妊婦さんの体験をして、少しの間だったのに重さや荷物をもつことがきつかったし、寝返りが普通にできなくて大変だった。これを長い期間やっていたお母さんたちのすごさを実感した。妊娠も出産も命がけで、たくさんの人の支えがあって生まれてきたことは、奇跡ともいえるので、これまで自分を支えてくれた人に感謝するとともに、今まで以上に命を大切に生きていきたいと思った。また、将来子どもをもつことになったときには、笑顔と優しさを大切に、誰からも信頼される大人になりたい。

自分がどのようにして生まれてきたのか、母はどんなに大変だったのかを体験することができて本当に良かったと思う。私たちは生まれたばかりはあんなに小さかったのに、今こんなにも大きく成長することができたのは、親や家族、そして地域の方のおかげであり感謝の気持ちでいっぱいになった。私が大人になって、子どもをもったときには、「生まれてきてくれてありがとう」と感謝の言葉を伝えたいと思った。また、母と同じように、よいことは褒め、悪いことは何がいけなかったのを教えることができる大人になりたい。

子どもたちは様々な体験を通して、妊娠や出産の大変さを乗り越え、自分はこの世界に生まれてきたことを知り、命の尊さについて改めて強く実感することができました。

大人も子どもも一緒に読書

読書が好きな人も！苦手な人も！みんな集まれ！

令和元年度まで9年間続いていた「美濃白川読書サミット」ですが、コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となっていました。この度、「美濃白川読書フェスティバル」と名称を変え、読書を題材に、子どもから大人までが一緒に語り合える貴重な時間が戻ってきました。今回は、楽集館読み聞かせ会による絵本の読み聞かせをはじめ、黒川在住の落語家しゅうめみさんによる落語やことばのおもしろさについての講演会を計画しています。また、集まった方々と読書の魅力について語り合う時間もあります。多くの児童・生徒、地域の方に参加していただきたいと思っています。

美濃白川読書フェスティバル

令和5年12月9日(土)

10:00~美濃白川楽集館3階



【主な内容】

絵本の読み聞かせ

落語&講演会 フリートーク

鶯のさえずり（「ひとなる」編集日記）

秋と言えば「読書の秋」。我が家では秋の夜長を利用して、家族で読書を楽しんでいます。特に末っ子は、保育園で借りてきた本をまずは読んでもらい、そのあとで自分で読むことで、少しずつ文字を覚えることができています。知らないうちに語彙力が増していく様子を見てみると、読書の力を改めて実感します。私の考える読書のだいたいご味は自分が絶対に経験できないことを、まるで実体験したかのように経験することができることです。ある本を読みながら、人は極限状態に陥ったらどんな行動をするのか。創造力をフル回転して導きだした私の回答は果たして正解なのか、不正解なのか。そんなことを考えながら本を読むので、1冊読み終わるころにはぐったりしてしまうのは、私だけでしょうか。 我が家の書庫をどう拡張しようかと悩んでいるK鶯